

2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床工学技士科(夜間部) | | 科 目 区 分 | 専門分野 | 授業の方法 | 演習 |
|--|--------------|-----------------|--|------|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 臨床工学演習 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 3年 | | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | |
| 担 当 教 員 | 澤田 正二 | 実務経験と その関連資格 | 臨床工学技士として28年西陣病院に勤務し、臨床工学科科長として、血液浄化、呼吸、医療機器管理、手術室業務に従事した他、医療安全管理室において医療機器安全管理責任者を兼務。認定医療機器管理臨床工学技士、透析技術認定師。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 専門科目の国家試験演習を行い、ME2種、国家試験の問題を解けるようにする。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 1. 定期試験:70% 2. レポート:0% 3. 授業態度10%、出席点20% | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 標準テキスト (任意)ME2種白本、ME2種参考図書 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 国家試験の過去問を解答すること。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 過去問については繰り返し学習しておくこと。 | | | | | | |
| 授業の 方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療情報、サンプリング周波数、ファイル伝送について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 情報処理① 医療情報、サンプリング周波数、ファイル伝送 | | | |
| 第2回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ネットワーク、入出力機器、3原色のビット数について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 情報処理② ネットワーク、入出力機器、3原色のビット数 | | | |
| 第3回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 流体力学について重要公式を説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 物理・機械工学① 流体力学 | | | |
| 第4回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ドップラー効果についての重要公式を説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 物理・機械工学② ドップラー効果 | | | |
| 第5回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 国試のクリアランスの問題を解くことができる。 | | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 血液浄化① クリアランスの計算 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---|-----------------|-------------------|
| 第6回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ダイアライザの性能評価について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 血液浄化② ダイアライザの性能評価 | | |
| 第7回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸療法に必要な解剖生理について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | プロジェクター パソコン | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 人工呼吸① 呼吸の解剖生理 | | |
| 第8回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 人工呼吸器や呼吸療法について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | プロジェクター パソコン | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 人工呼吸② 人工呼吸療法 | | |
| 第9回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 電気メスの概要について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | プロジェクター | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 治療機器① 電気メスの基本項目 | | |
| 第10回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ペースメーカーの概要について説明でき、関連するME2種、国試の問題を解くことができる。 | プロジェクター | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | 治療機器② ペースメーカーの基本項目 | | |
| 第11回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ME2種の過去問を解き、頻度の高い問題の正答率を上げることができる。 | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ME2種過去問対策① | | |
| 第12回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ME2種の過去問を解き、頻度の高い問題の正答率を上げることができる。 | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ME2種過去問対策② | | |
| 第13回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ME2種の過去問を解き、頻度の高い問題の正答率を上げることができる。 | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ME2種過去問対策③ | | |
| 第14回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ME2種で出題される医学系問題の重要ポイントを説明することができる。 | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ME2種医学系まとめ | | |
| 第15回 | 演習形式 | 授業を通じての到達目標 | ME2種で出題される工学系問題の重要ポイントを説明することができる。 | | 過去問を解いておくこと |
| | | 各コマにおける授業予定 | ME2種工学系まとめ | | |